

京都府内企業における 脱炭素経営に向けた取組アンケート 調査結果（クロス集計版）

令和6年2月15日公表
京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課

調査結果の概要

○脱炭素化に向けた社会の変化について

脱炭素化に向けた変化を感じている事業者は、事業者の規模や部門別に多少の差はあるものの、総じて多い。

○脱炭素化に対する取り組み状況について

事業者の規模や部門別に関わらず、脱炭素化に既に取り組んでいるまたは取組を検討中の事業者が大半を占めている。

○脱炭素関連で取り組んでいる内容について

脱炭素関連で取り組んでいる内容について、事業者の規模に関わらず、削減計画の策定まで取り組んでいる事業者が多く、業務部門では削減対策の実行に取り組んでいる事業者が最も多い。

○温暖化対策に係る行政への期待について

行政や支援機関に対して、事業者の規模や部門別に関わらず、補助制度や設備等導入資金サポートへの期待が高い。

○自社の設備情報の把握について

設備情報の把握について、事業者の規模や部門別に多少の差はあるものの、全ての拠点で網羅的に把握している割合が高い。

<調査対象>

京都府内に事業所等がある事業者

<調査期間>

2023年12月～2024年1月

<調査方法>

インターネット調査

<回答者>

178件

大企業 37.6%

中小企業等 62.4%

産業部門 64.6%

運輸部門 2.3%

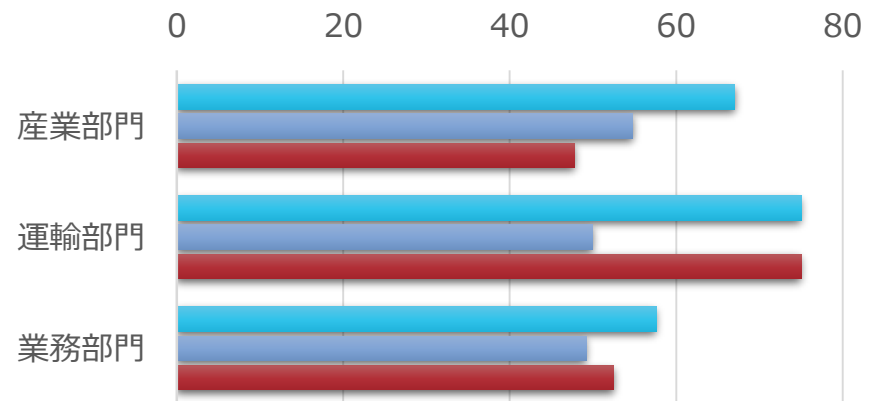
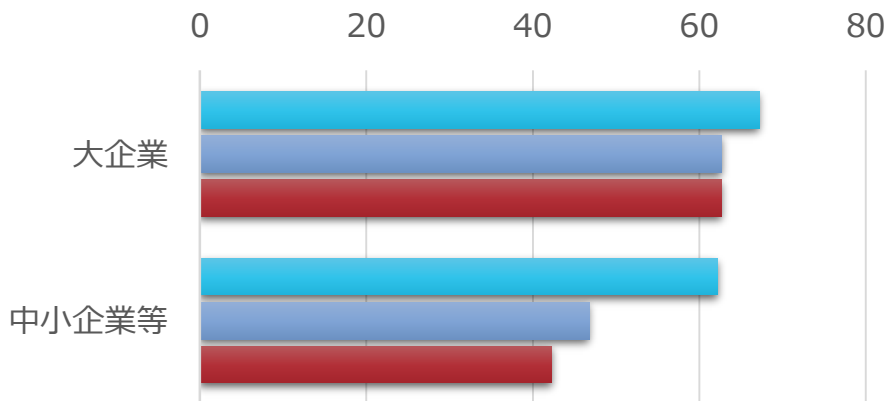
業務部門 33.1%

(回答者の業種内訳)

業種	部門	回答数
農業・林業	産業部門	0
鉱業・採石業・砂利採取業		1
建設業		7
製造業		107
運輸業・郵便業	運輸部門	4
電気・ガス・熱供給・水道業	業務部門	2
情報通信業		3
卸売業・小売業		21
金融業・保険業		2
不動産業・物品賃貸業		2
学術研究・専門・技術サービス業		2
宿泊業・飲食サービス業		0
生活関連サービス業・娯楽業		2
教育・学習支援業		6
医療・福祉		7
複合サービス事業		1
サービス業（他に分類されないもの）		4
公務（他に分類されるものを除く）		5
その他		2

Q1.脱炭素化に向けた社会の変化

	脱炭素化に向けた動きが加速していると感じている	今後、事業をするうえで、脱炭素化は必須だと考えている	脱炭素化の取組を進めている	脱炭素化を進める予定はない	その他
大企業	67.2	62.7	62.7	0.0	1.5
中小企業等	62.2	46.8	42.3	0.0	0.0
産業部門	67.0	54.8	47.8	0.0	0.0
運輸部門	75.0	50.0	75.0	0.0	0.0
業務部門	57.6	49.2	52.5	0.0	1.7

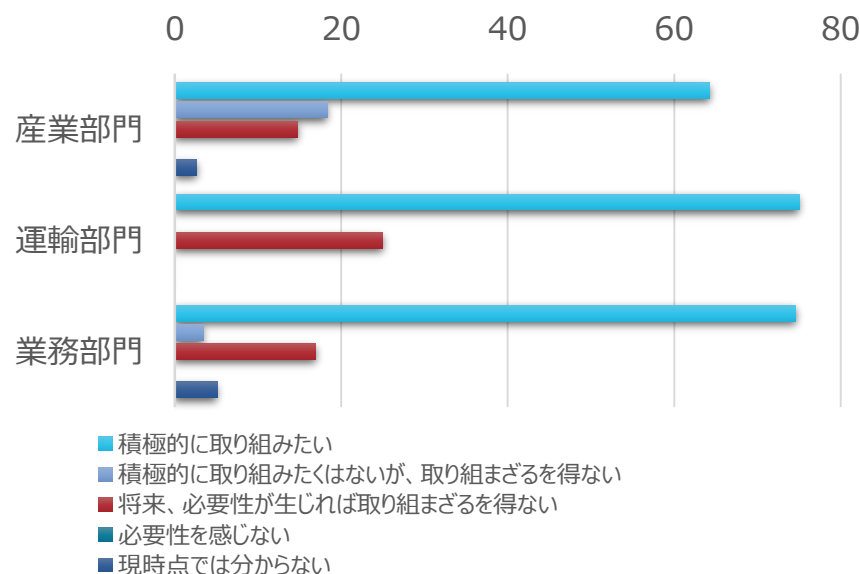
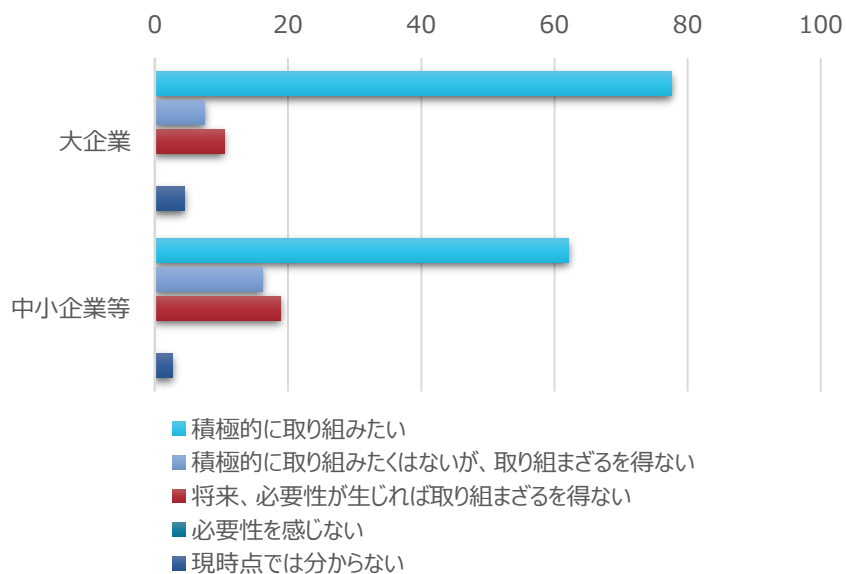


- 脱炭素化に向けた動きが加速していると感じている
- 今後、事業をするうえで、脱炭素化は必須だと考えている
- 脱炭素化の取組を進めている

- 脱炭素化に向けた動きが加速していると感じている
- 今後、事業をするうえで、脱炭素化は必須だと考えている
- 脱炭素化の取組を進めている

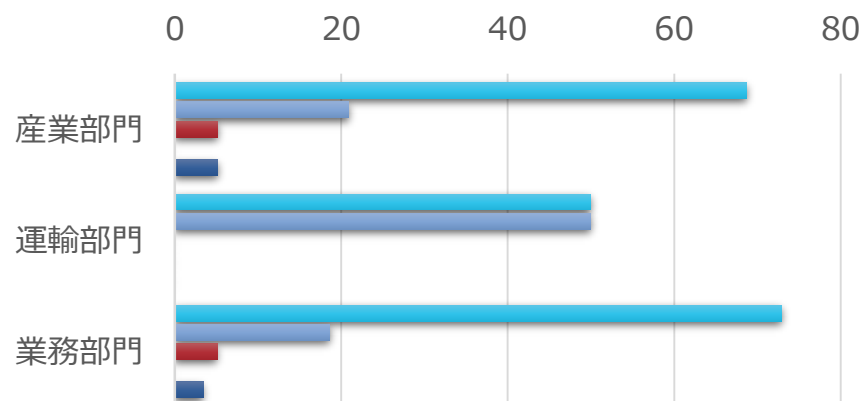
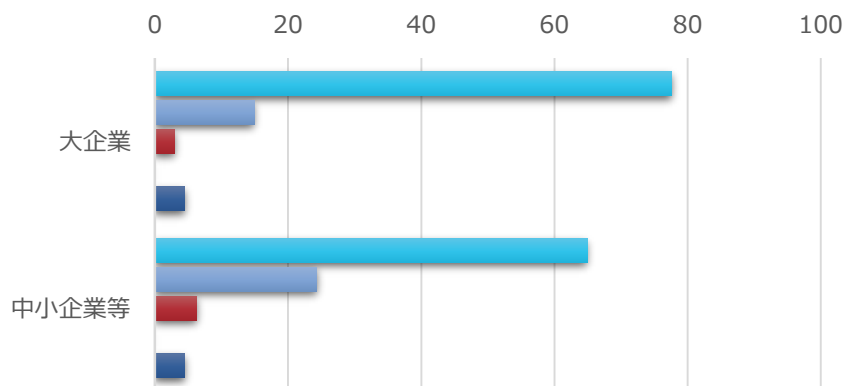
Q2.脱炭素化に対する考え方

	積極的に取り組みたい	積極的に取り組みたくはないが、取り組まざるを得ない	将来、必要性が生じれば取り組まざるを得ない	必要性を感じない	現時点では分からない
大企業	77.6	7.5	10.4	0.0	4.5
中小企業等	62.2	16.2	18.9	0.0	2.7
産業部門	64.3	18.3	14.8	0.0	2.6
運輸部門	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0
業務部門	74.6	3.4	16.9	0.0	5.1



Q3.脱炭素化に対する取り組み状況

	既に取り組んでいる	取組を検討中	現時点では取り組みを検討していない	必要性を感じない	現時点では分からない
大企業	77.6	14.9	3.0	0.0	4.5
中小企業等	64.9	24.3	6.3	0.0	4.5
産業部門	68.7	20.9	5.2	0.0	5.2
運輸部門	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
業務部門	72.9	18.6	5.1	0.0	3.4

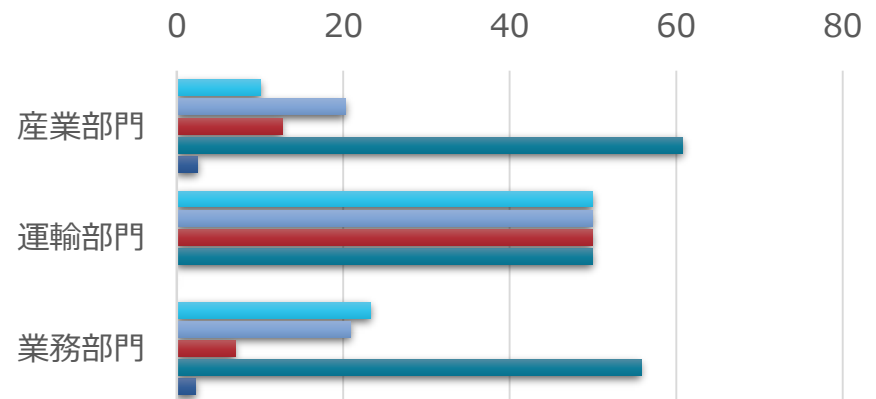
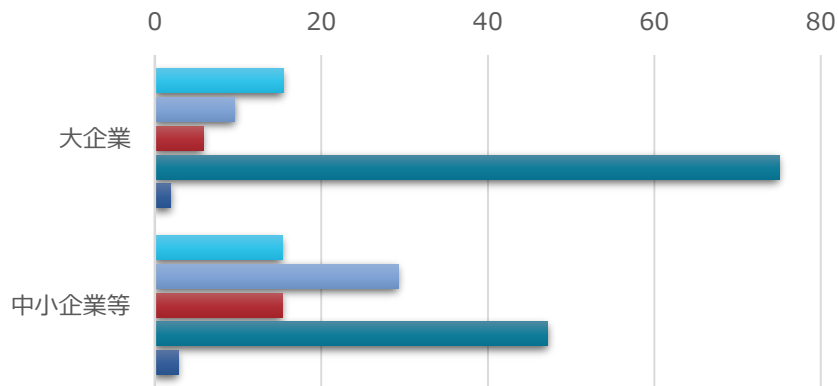


■ 既に取り組んでいる ■ 取組を検討中
■ 現時点では取り組みを検討していない ■ 必要性を感じない
■ 現時点では分からない

■ 既に取り組んでいる ■ 取組を検討中
■ 現時点では取り組みを検討していない ■ 必要性を感じない
■ 現時点では分からない

Q4.支援メニューの利用状況

	中央省庁の支援	自治体（京都府等）の支援	支援機関（金融機関、商工会議所等）の支援	利用していない	その他
大企業	15.4	9.6	5.8	75.0	1.9
中小企業等	15.3	29.2	15.3	47.2	2.8
産業部門	10.1	20.3	12.7	60.8	2.5
運輸部門	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0
業務部門	23.3	20.9	7.0	55.8	2.3

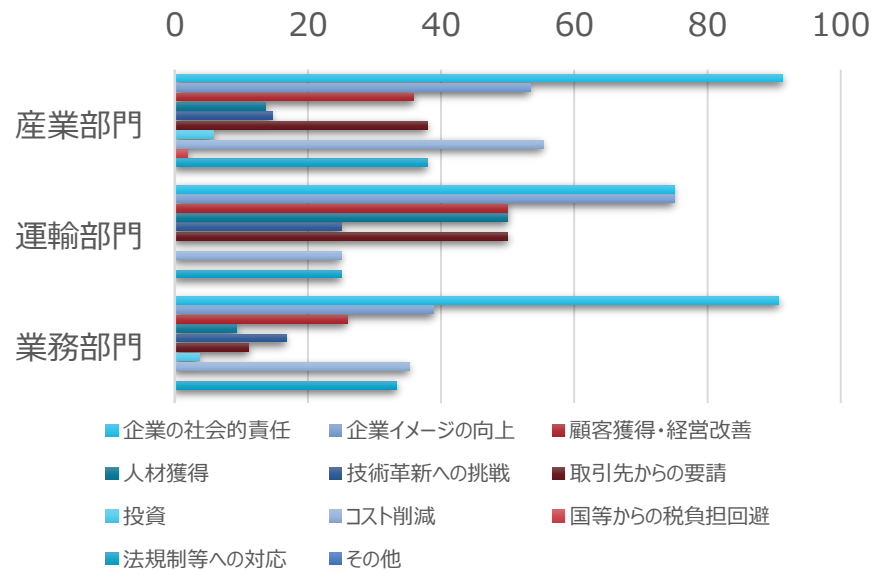
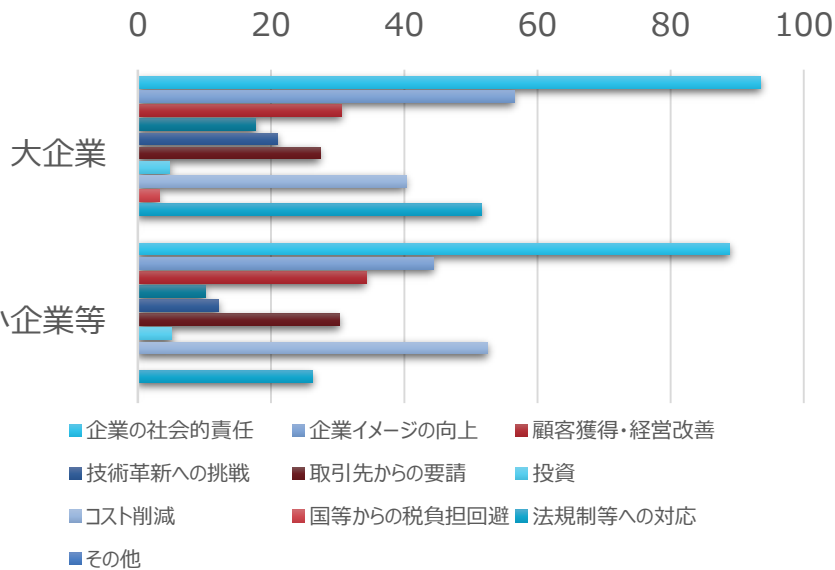


- 中央省庁の支援
- 自治体（京都府等）の支援
- 支援機関（金融機関、商工会議所等）の支援
- 利用していない
- その他

- 中央省庁の支援
- 自治体（京都府等）の支援
- 支援機関（金融機関、商工会議所等）の支援
- 利用していない
- その他

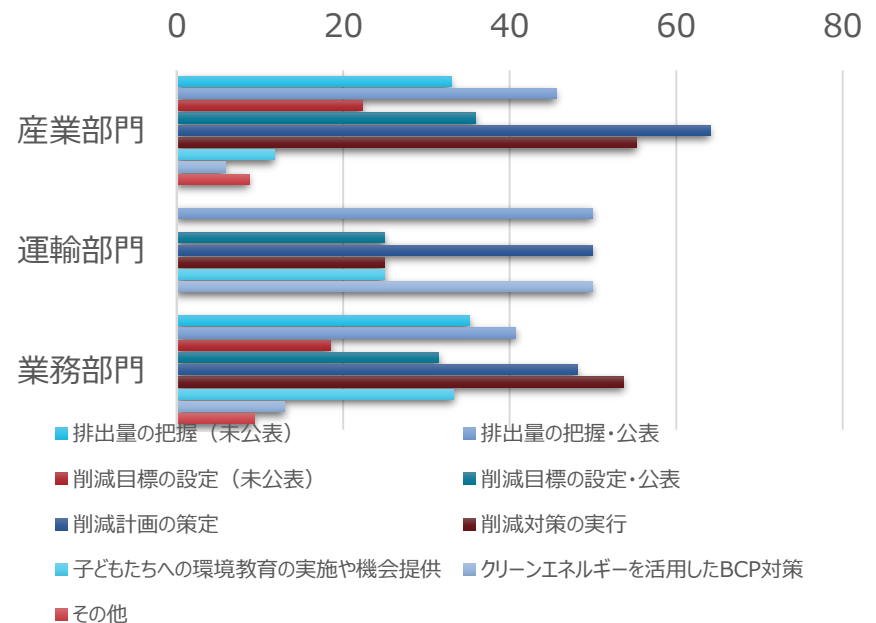
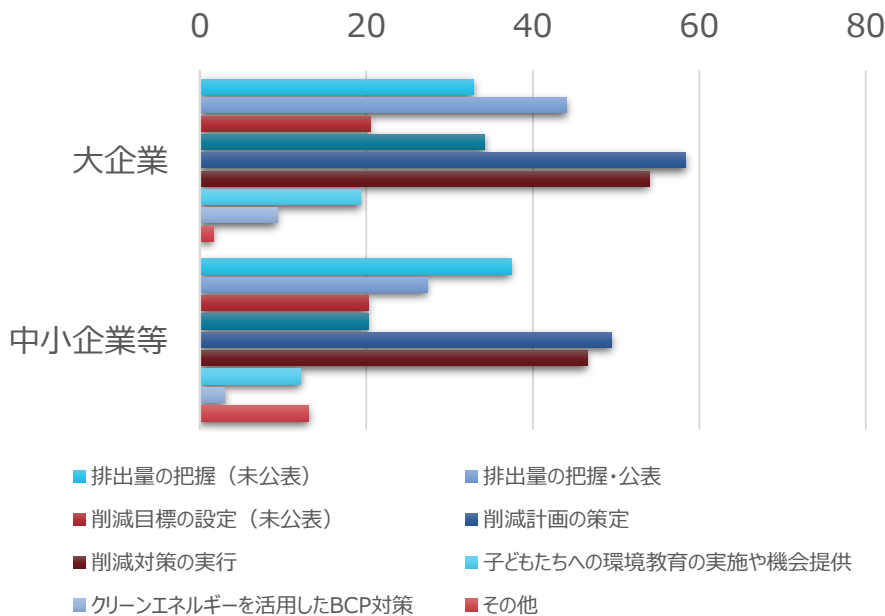
Q5.脱炭素に取り組む理由

	企業の社会的責任	企業イメージの向上	顧客獲得・経営改善	人材獲得	技術革新への挑戦	取引先からの要請	投資	コスト削減	国等からの税負担回避	法規制等への対応	その他
大企業	93.5	56.5	30.6	17.7	21.0	27.4	4.8	40.3	3.2	51.6	0.0
中小企業等	88.9	44.4	34.3	10.1	12.1	30.3	5.1	52.5	0.0	26.3	0.0
産業部門	91.3	53.4	35.9	13.6	14.6	37.9	5.8	55.3	1.9	37.9	0.0
運輸部門	75.0	75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
業務部門	90.7	38.9	25.9	9.3	16.7	11.1	3.7	35.2	0.0	33.3	0.0



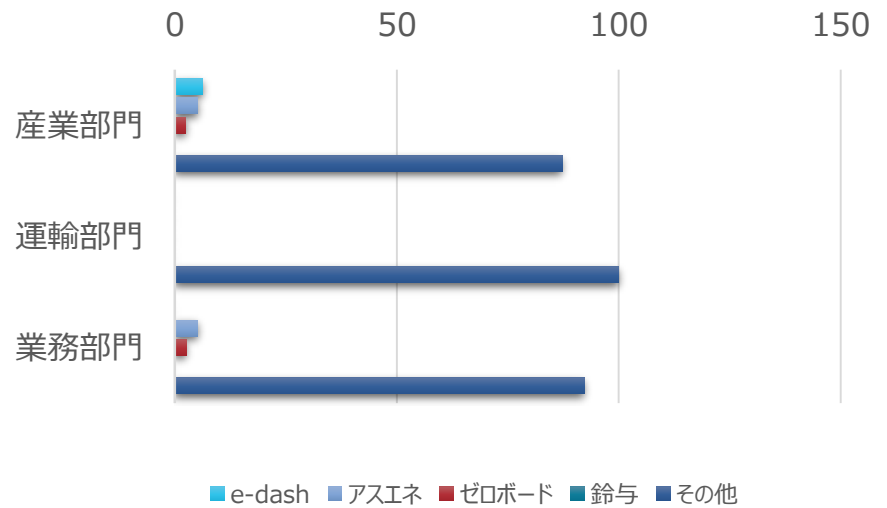
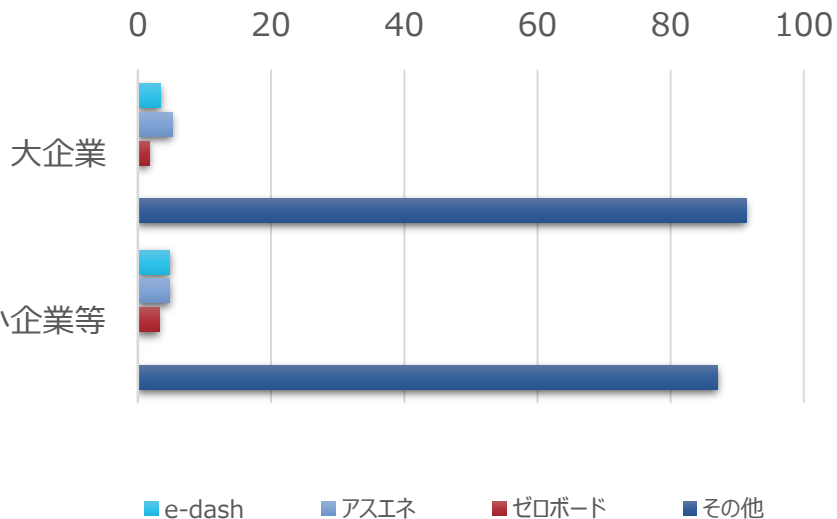
Q6.脱炭素関連で取り組んでいる内容

	排出量の把握 (未公表)	排出量の把握・公表	削減目標の設定 (未公表)	削減目標の設定・公表	削減計画の策定	削減対策の実行	子どもたちへの環境教育の実施や機会提供	クリーンエネルギーを活用したBCP対策	その他
大企業	32.9	44.1	20.5	34.2	58.4	54.0	19.3	9.3	1.6
中小企業等	37.4	27.3	20.2	20.2	49.5	46.5	12.1	3.0	13.1
産業部門	33.0	45.6	22.3	35.9	64.1	55.3	11.7	5.8	8.7
運輸部門	0.0	50.0	0.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	0.0
業務部門	35.2	40.7	18.5	31.5	48.1	53.7	33.3	13.0	9.3



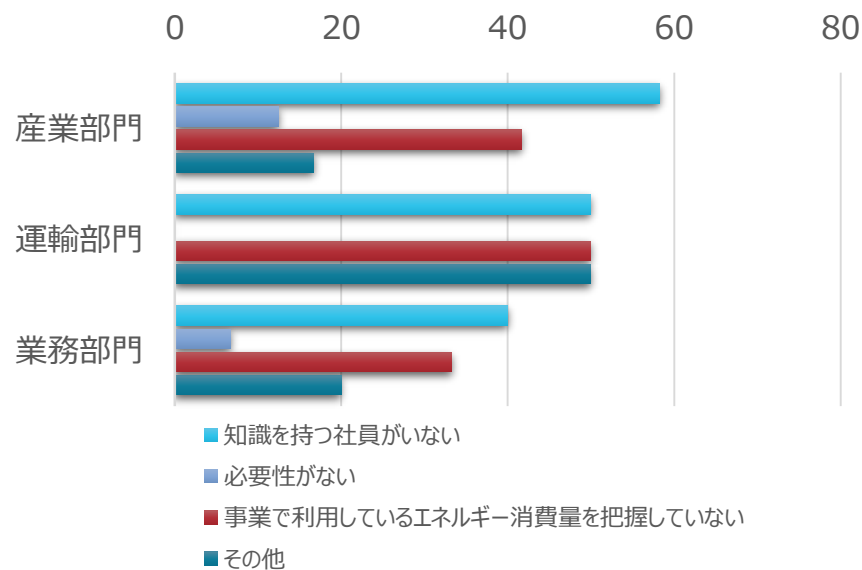
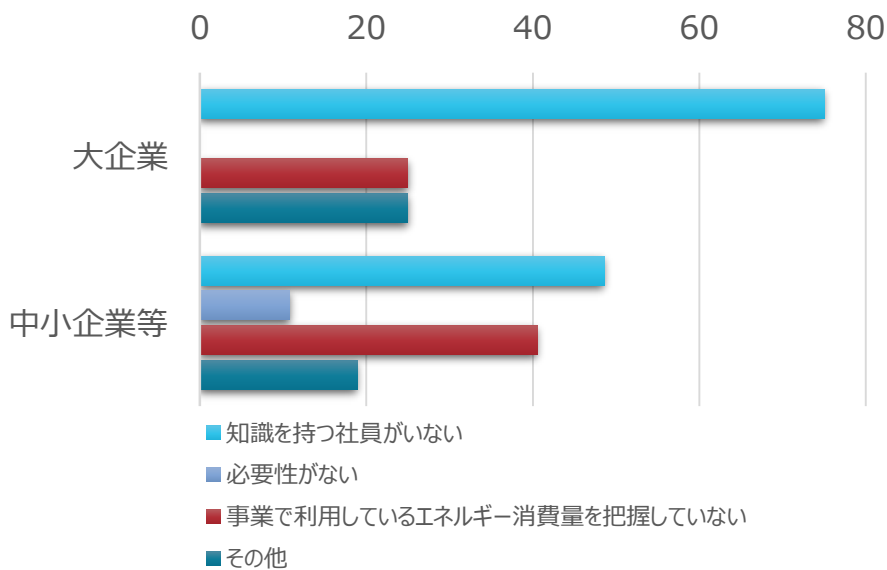
Q7.排出量を測定する際に活用しているツール

	e-dash	アスエネ	ゼロボード	鈴与	その他
大企業	3.4	5.2	1.7	0.0	91.4
中小企業等	4.8	4.8	3.2	0.0	87.1
産業部門	6.3	5.1	2.5	0.0	87.3
運輸部門	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
業務部門	0.0	5.1	2.6	0.0	92.3



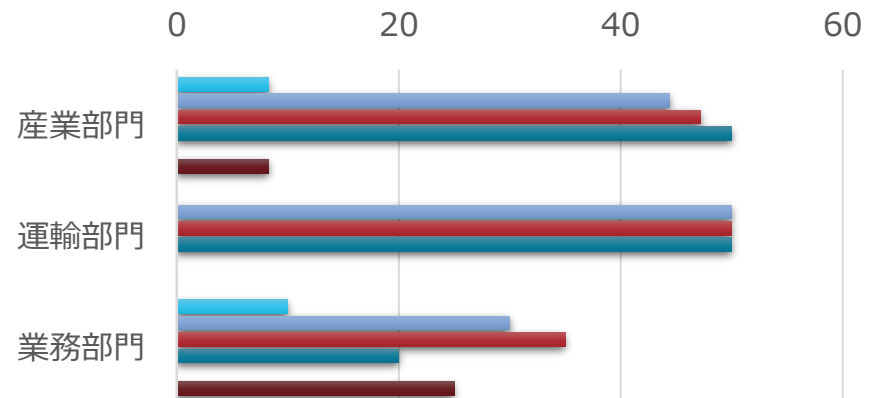
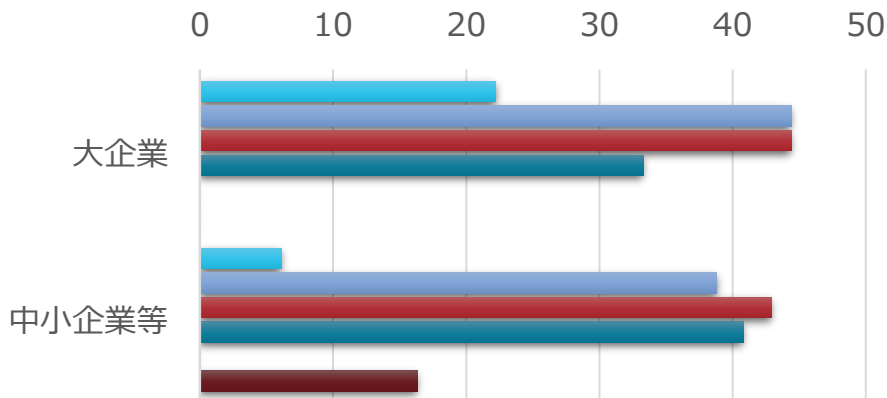
Q8.排出量を測定しない要因

	知識を持つ社員がいない	必要性がない	事業で利用しているエネルギー消費量を把握していない	その他
大企業	75.0	0.0	25.0	25.0
中小企業等	48.6	10.8	40.5	18.9
産業部門	58.3	12.5	41.7	16.7
運輸部門	50.0	0.0	50.0	50.0
業務部門	40.0	6.7	33.3	20.0



Q9.取組を検討していない理由

	効果やメリットを感じない	取組内容や方法が分からない	人材が不足している	コスト負担が大きい	取り組む必要を感じない	その他
大企業	22.2	44.4	44.4	33.3	0.0	0.0
中小企業等	6.1	38.8	42.9	40.8	0.0	16.3
産業部門	8.3	44.4	47.2	50.0	0.0	8.3
運輸部門	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
業務部門	10.0	30.0	35.0	20.0	0.0	25.0

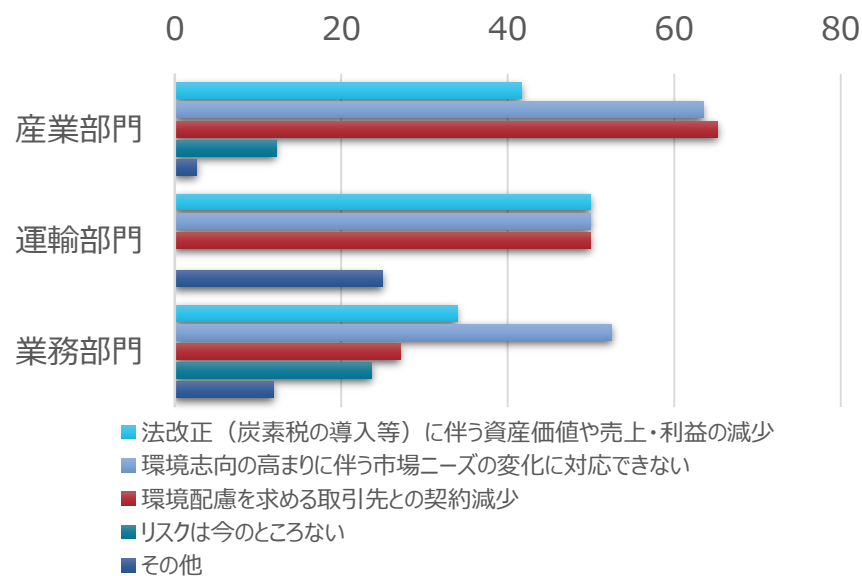
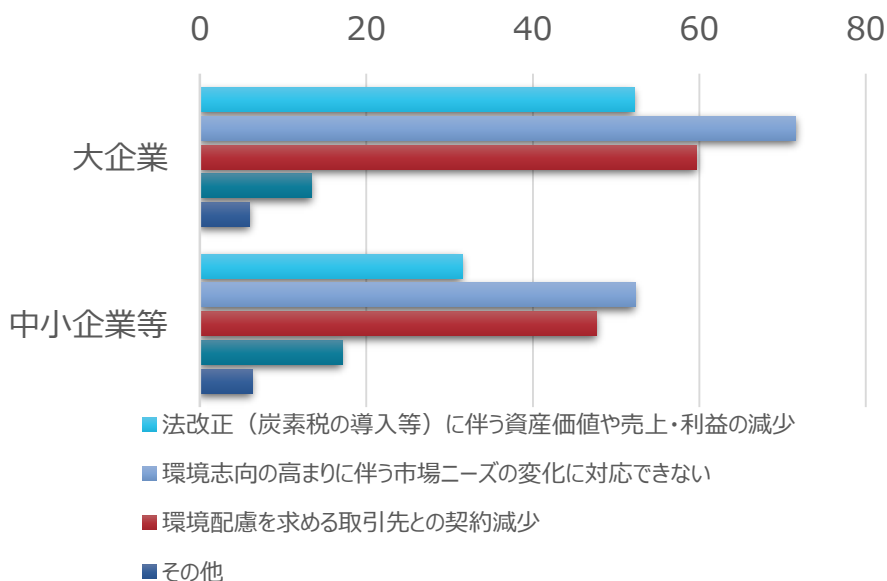


- 効果やメリットを感じない
- 取組内容や方法が分からない
- 人材が不足している
- 取り組む必要を感じない
- その他

- 効果やメリットを感じない
- 取組内容や方法が分からない
- 人材が不足している
- コスト負担が大きい
- 取り組む必要を感じない

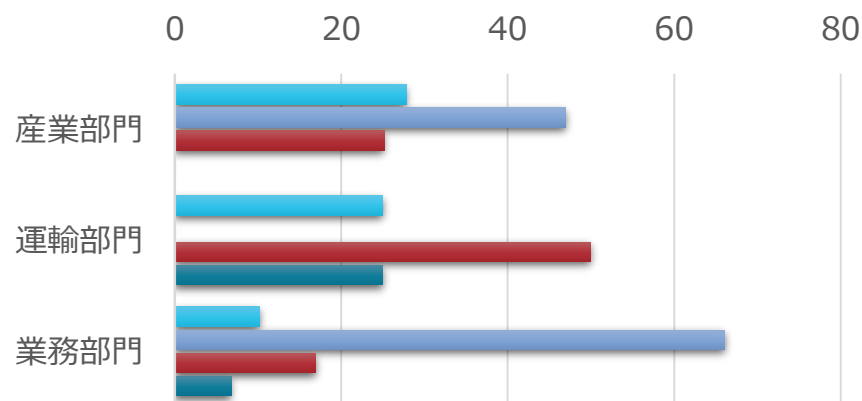
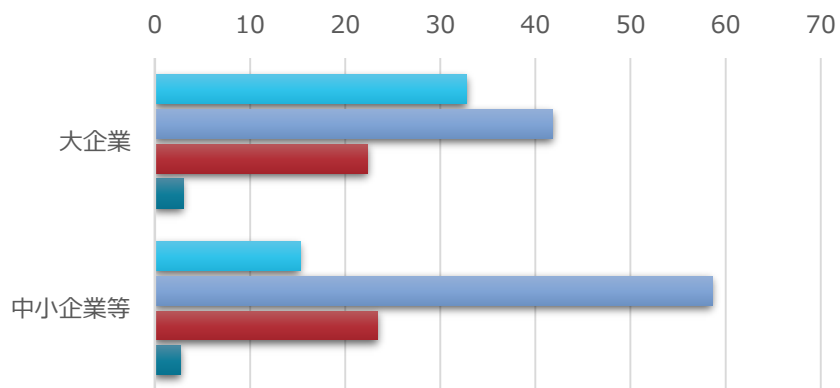
Q10. 脱炭素を実施しない場合に考えられる経営リスク

	法改正（炭素税の導入等）に伴う資産価値や売上・利益の減少	環境志向の高まりに伴う市場ニーズの変化に対応できない	環境配慮を求める取引先との契約減少	リスクは今のところない	その他
大企業	52.2	71.6	59.7	13.4	6.0
中小企業等	31.5	52.3	47.7	17.1	6.3
産業部門	41.7	63.5	65.2	12.2	2.6
運輸部門	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0
業務部門	33.9	52.5	27.1	23.7	11.9



Q11. 取引先からの脱炭素要請

	求められたことがある	求められたことは無い	求められたことは無いが、削減状況や目標設定等の有無の調査があった	その他
大企業	32.8	41.8	22.4	3.0
中小企業等	15.3	58.6	23.4	2.7
産業部門	27.8	47.0	25.2	0.0
運輸部門	25.0	0.0	50.0	25.0
業務部門	10.2	66.1	16.9	6.8

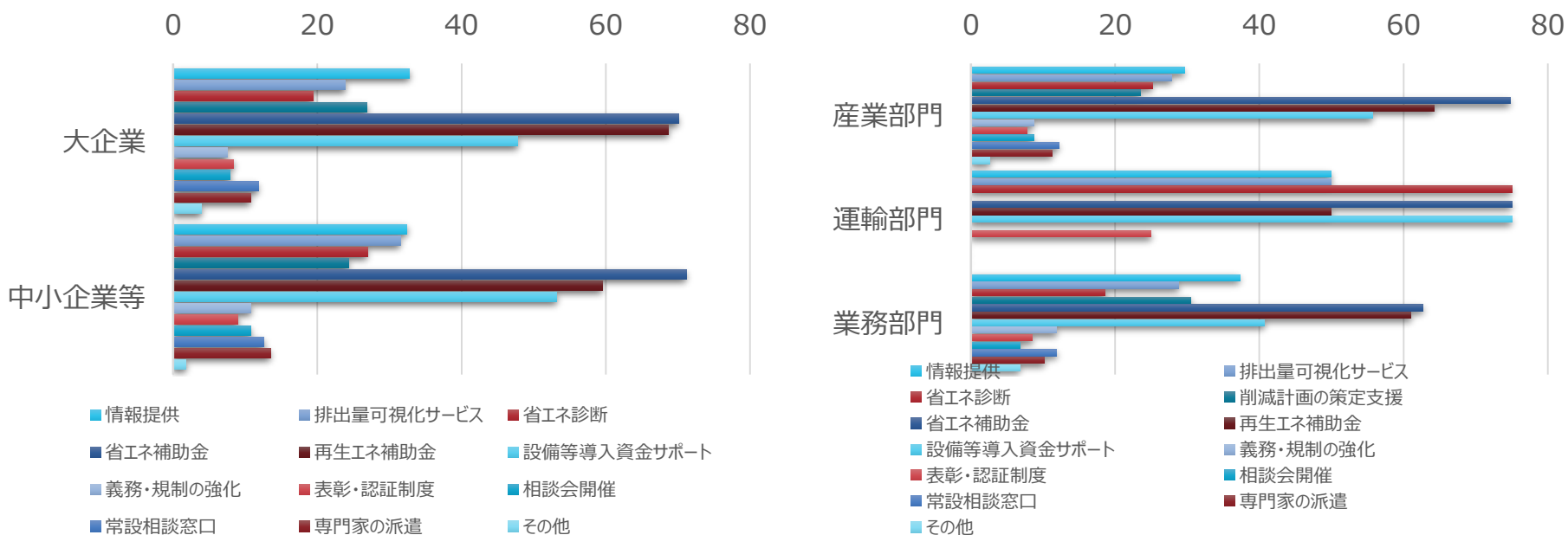


- 求められたことがある
- 求められたことは無い
- 求められたことは無いが、削減状況や目標設定等の有無の調査があった
- その他

- 求められたことがある
- 求められたことは無い
- 求められたことは無いが、削減状況や目標設定等の有無の調査があった
- その他

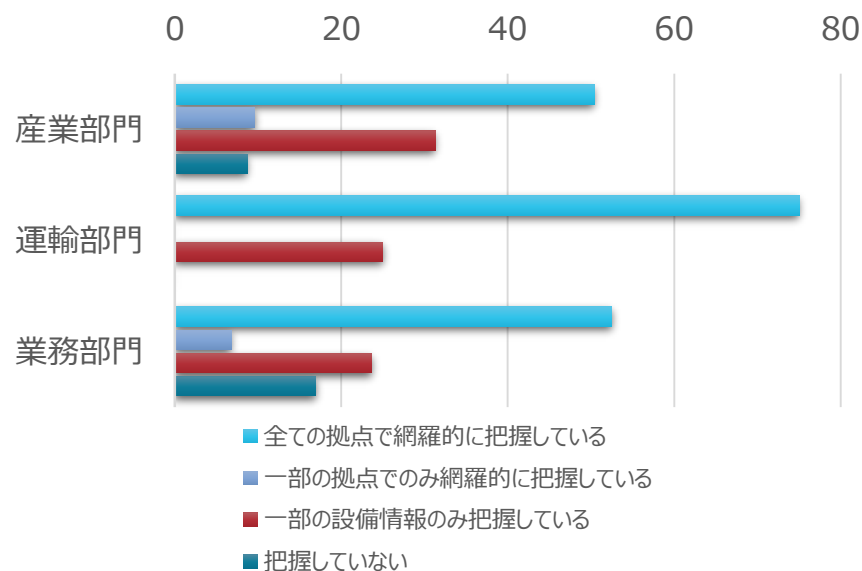
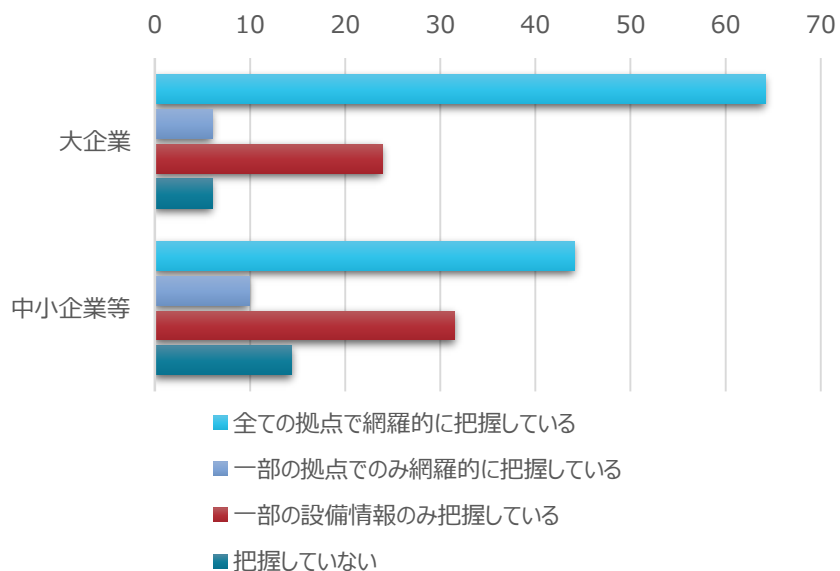
Q12.行政や支援機関に期待する支援策

	情報提供	排出量可視化サービス	省エネ診断	削減計画の策定支援	省エネ補助金	再生エネ補助金	設備等導入資金サポート	義務・規制の強化	表彰・認証制度	相談会開催	常設相談窓口	専門家の派遣	その他
大企業	32.8	23.9	19.4	26.9	70.1	68.7	47.8	7.5	8.4	7.9	11.8	10.7	3.9
中小企業等	32.4	31.5	27.0	24.3	71.2	59.5	53.2	10.8	9.0	10.8	12.6	13.5	1.8
産業部門	29.6	27.8	25.2	23.5	74.8	64.3	55.7	8.7	7.8	8.7	12.2	11.3	2.6
運輸部門	50.0	50.0	75.0	0.0	75.0	50.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
業務部門	37.3	28.8	18.6	30.5	62.7	61.0	40.7	11.9	8.5	6.8	11.9	10.2	6.8



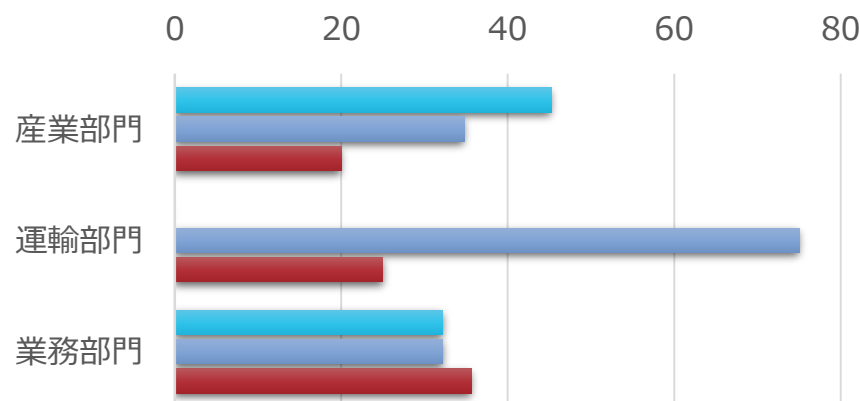
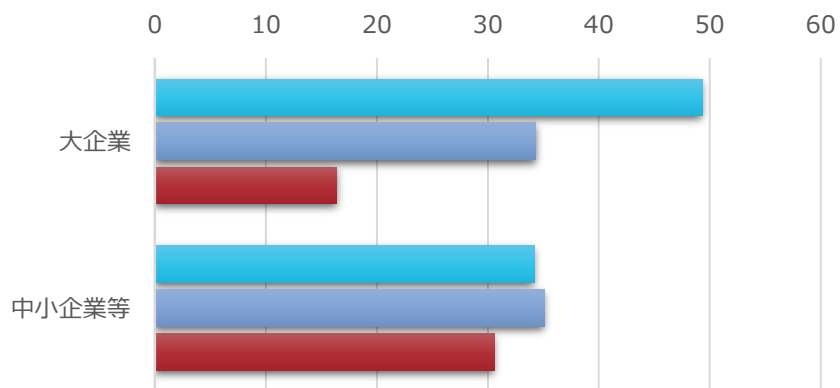
Q13. 自社の設備情報の把握

	全ての拠点で網羅的に把握している	一部の拠点でのみ網羅的に把握している	一部の設備情報のみ把握している	把握していない
大企業	64.2	6.0	23.9	6.0
中小企業等	44.1	9.9	31.5	14.4
産業部門	50.4	9.6	31.3	8.7
運輸部門	75.0	0.0	25.0	0.0
業務部門	52.5	6.8	23.7	16.9



Q14.設備情報を公開・提供する事への抵抗

	すべての設備情報を公開・提供する事に全面的に抵抗がある	一部の機密設備を除いて公開・提供しても問題ない	設備情報の公開・提供に抵抗はない
大企業	49.3	34.3	16.4
中小企業等	34.2	35.1	30.6
産業部門	45.2	34.8	20.0
運輸部門	0.0	75.0	25.0
業務部門	32.2	32.2	35.6



- すべての設備情報を公開・提供する事に全面的に抵抗がある
- 一部の機密設備を除いて公開・提供しても問題ない
- 設備情報の公開・提供に抵抗はない

- すべての設備情報を公開・提供する事に全面的に抵抗がある
- 一部の機密設備を除いて公開・提供しても問題ない
- 設備情報の公開・提供に抵抗はない

Q15.セミナーで扱ってほしいトピック

	脱炭素化の流れ	脱炭素に取り組むメリット	排出量の算定方法	目標・計画の策定方法	脱炭素の取り組み事例	支援メニュー紹介	「吸収」の取組方法	水素・次世代エネルギー	特にない	その他
大企業	44.8	32.8	17.9	22.4	67.2	53.7	25.4	35.8	9.0	3.0
中小企業等	32.4	44.1	18.9	31.5	59.5	60.4	20.7	25.2	5.4	1.8
産業部門	36.5	37.4	20.0	27.0	67.0	61.7	25.2	27.0	7.0	1.7
運輸部門	75.0	75.0	0.0	25.0	50.0	75.0	25.0	75.0	0.0	0.0
業務部門	35.6	42.4	16.9	30.5	54.2	49.2	16.9	30.5	6.8	3.4

